

朝日町宝ファイル No. 0604 「五百川峡谷におけるカヌーの魅力」

きっかけ

私がカヌーを知ったのは中学生の時です。最上川で投げ釣りをしていた時に、カヌーの人たちがたくさん下って行きました。手を振ったら手を振って応えて下さり、かっこいいなと思いました。高校生の時は、母の実家がカヌーランドのすぐ近くだったので、上からよく見ていました。社会人になって、プレイしている皆さんに、簡単ですぐに乗れることをうかがい、すぐに中古の初心者セットを手配していただきました。

素晴らしい流れの瀬がある

醍醐味は、流れを読みながらカヌーを操り、瀬を一つずつクリアしていくところです。

流れは不思議で、壁があるようです。上流から白波のたつ流れに入りこむ時は、まっすぐ行こうとするとひっくり返され、流れから出ようとすると、出る所の水が逆に流れているのでやはりひっくり返されます。始めた頃はそういう理屈が分からず、度々ひっくり返されました。まるで河童にひきこまれるようでした。

また、波から出られなくなるポイントがあります。5分くらい動けなくなったこともありました。ひっくり返って、やっと出られると思っても、また戻されて同じ状態に戻ってしまうのです。川に遊ばれていました。

上手な人は、飛んだり、跳ねたり、前回りをしたり、自由自在に操ることができます。カヌーランドは、そんなことを楽しめる素晴らしい流れとして、日本でも有名な場所になっているのです。おかげで、全国レベルの大会が開かれるなど、たくさんの方が訪れています。



大井 寛治 (おおい かんじ)氏

昭和57年朝日町曲瀬生まれ。山形県立左沢高等学校卒業。カヌー暦2年。小さい頃より清流・朝日川を遊びのフィールドにして育ち、溪流魚の生態や捕まえ方に精通。現在は川遊び講師としても活躍中。毎年都会からエコミュージアムに訪れる子供たちの人気者になっている。旧大暮山分校白い紙ひこうき大会実行委員会役員。趣味は投網、写真撮影など。

素晴らしい風景がある

それからもう一つの醍醐味は、なんと言っても風景です。特に紅葉の季節は素晴らしいです。秋、冬は水も透き通って見えます。八天橋の下から見る空はとてもきれいです。高い断崖に挟まれて八天橋があって、その上に高い空があります。四ノ沢から流れ落ちる滝は川面から眺めるととてもきれいです。手前の瀬では大きな鮎も飛びます。

一番好きな風景は、川通集落を過ぎて右側が和合小学校のあたりです。車からは見えません。切り立った両岸には緑が茂り、流れはゆったりとした"瀬"になっています。人工物は見えないので、まるでジャングルの奥地を漕いでいるように感じます。鴨もたくさんいます。



瀬が連続する五百川峡谷は、カヌーに乗る私たちにとって最高の場所です。地元の人たちにはあまり知られてはいませんが、朝日町の大きな魅力の一つだと思います。川下りは、初めての人でも予約すれば有料でラフティングボートに乗せてもらえるシステムもあります。まずは、カヌーランドに見に来ていただけましたら幸いです。

(一部要約)

※カヌー体験のお問合せ先(5~10月末・要予約)
SOIL W-PLAY(ソイルダブルプレイ)
TEL 022-215-6691 HP www.sos-wplay.com